

地域連携だより

2009年
1月 Vol.2

社会保険 群馬中央総合病院
〒371-0025
前橋市紅雲町1丁目7番地13号
TEL.027-221-8165 FAX.027-224-1415



病院の理念

4つの心

人権尊重の心
向上心

人間愛の心
奉仕の心

病院の基本方針

- 常に医療水準のアップに努め、安全・安心・信頼を要した医療を提供する。
- 地域の医療福祉機関との連携を密にし、地域における中核病院としての使命・役割を分担する。
- 人権の尊重と人間愛を基本とした医療を行うと共に、社会保険病院としての使命に基づき、地域住民の健康・福祉に寄与する。
- 患者様・受診者様のニーズに応えた病院サービスを提供する。

目次

ご挨拶	
病院長 田代雅彦	…… 2
診療科紹介・整形外科(脊椎外科)	
医長 堤 智史	…… 2
診療科紹介・和漢診療科	
小暮敏明	…… 3
外来診療担当医一覧表	…… 4

新年のご挨拶

病院長 田代 雅彦

新年あけましておめでとうございます。昨年の6月から当院の病院長となりました。簡単に自己紹介しますと、昭和51年、群馬大学医学部卒、小児科医です。平成4年から当院に勤務しています。突然ですが、病院長をお引き受けすることとなりました。今回は皆様に、いくつか知っておいてもらいたいことを書かせていただきたいと思います。



まずは病院の体制についてご報告いたします。ご存知の方も多いかと思いますが、社会保険病院は公設民営の病院です。すなわち病院の土地建物は社会保険庁が管理しており、経営は民間である社団法人の全社連が行っていました。ところが社会保険庁が9月一杯で解体されることとなり、土地建物の管理がRFO(独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構)に移されました。

整理機構と言う名前が悪く誤解を受けやすいのですが、病院群を切り売りすることではなく、一時的に預かってもらっているという表現が近いと思います。もう少し簡単に表現すると、「大家さんが変わった」ということでしょうか。運営は今までどおり全社連が行っており、この点は全く変わりません。全国の52病院も同様です。まずはご安心を。

ところで社会保険病院の大きな特徴は老健施設、当院ではサンビューぐんまがあること、そして健康管理センターを併設していることです。当院においても予防医学、医療、そして介護がうまく連携出来ればと思っています。当院の東側には全く別組織の社会保険センターがあったのですが、この建物を取得することができ、当院の健康管理センターとして使用することとなりました。健診センターとして十分に活用し、利用者の方に喜ばれる施設とすることはもちろんのこと、これを機に患者さん、利用者の方にご不便を掛けていることが多かった病院の内部の施設もリニューアルしたいと思っています。ご期待ください。

病院の診療内容は大きく変わりません。その中でも整形外科は下肢の疾患に加えて、脊椎の患者さんが増えてきています。また和漢診療科の外来を始めました。群大の小暮教授に週1回でお願いしています。当院の特徴でもある産科では、助産師外来の活動も盛んで、患者さんも増えてきています。これらに加え来年度は更なる改善もと考えています。病院の機能については、大きいことはもちろん、どんな小さなことでも、患者さんの希望や地域連携の先生方のご意見を取り入れ、より良いものにしていきたいと思っています。よろしくご協力お願いします。

お伝えしたいことはたくさんあるのですが、まとまらない内容となってしまいました。職員一同、より良い医療、更なる地域連携を目指してがんばりたいと思っています。よろしくお願いします。

診療科紹介 整形外科(脊椎外科) 医長 堤 智史

私は平成19年4月より脊椎外科を専門として診療をしております。初年度は腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊柱管狭窄症、頰椎症性脊髄症などの脊椎変性疾患の手術を40例ほど行ないました。本年度はそれを大きく上回るペースで順調に増加してきております。これはひとえに患者様をご紹介いただいた先生がたの御陰と心より感謝いたしております。もちろん、ご紹介いただいた患者様がすべて手術になるわけではありません。軽症の患者様は専門的診察とMRIなどの検査の後、しばらく当科外来で経過の推移を観察した上で状態が落ち着いているようであれば先生方のところへご報告とともにお返すようにしております。



腰椎椎間板ヘルニアなどの場合は消炎鎮痛剤のほかに診断と治療を兼ねて神経根ブロックを行ったり、ペインクリニック外来に依頼して硬膜外ブロックを行ったりしてお

ります。一回の治療で十分な除痛が得られないような場合は入院の上、持続硬膜外ブロックを行いません。これらの治療で十分な症状の改善が得られない場合は手術になります。

頑固な腰痛の患者さんで、レントゲンで異常が認められないような場合でもMRIで圧迫骨折や癌の脊椎転移、脊椎感染症などが見つかることが多々あり、極力MRI撮影して診断を進めるようにしております。当院のMRI画像は近隣の病院、施設と比較しても遜色なく、読影医のコメントも非常に的確です。画像もパソコン画面上で拡大、縮小が自在に行なえ、過去の画像も最新の画像と並べて表示できるため、外来で繰り返し病態を説明でき患者様には解りやすいと好評です。

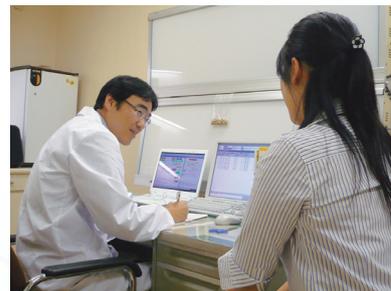
高齢者に多い脊椎圧迫骨折は基本的にコルセットやギプス固定などによる保存的治療で十分骨癒合します。軽微な外力で発症される患者様も多く、初期に診断がつかなかったり、装着したコルセットが骨折部位を支える十分な高さのものでないと容易に椎体が圧潰し椎後弯変形が進行します。また、骨癒合が遅延し強い痛みが残ります。圧潰した椎体が脊髄や神経を圧迫し下肢の麻痺を引き起こすこともあります。高齢者の寝たぎりを防止するためには早期に発見し、治療を開始しなければなりません。

ご存知のように、当院整形外科はこれまで足の外科、膝関節外科を専門として多くの患者様を治療してまいりました。脊椎外科が第3の柱になれるように努力してまいりますので今後とも宜しくお願い申し上げます。

診療科紹介

和漢診療科 小暮 敏明 (群馬大学大学院医学系研究科 統合和漢診療学 教授)

本院の和漢診療（わかんしんりょう）科をご紹介します。この和漢診療科は昨年9月から新たに開設された診療科（金曜日のみ）で、開設された時から私が担当しています。和漢診療は、患者さんのニーズの高い医療で、近年全国的に見て和漢に関連する診療部門は増加傾向にあります。ただ、群馬県内に限りますと、和漢診療を標榜している診療科を持つ総合病院は、本院を含めて2～3医療機関に限られると思います。そのため、和漢て何？と思われる先生も多いかと存じますので、その内容を簡単にご説明申し上げます。



和漢診療というのは漢方医学と西洋医学を融和させた医療と言えます。西洋医学の診療とともに伝統医学であります漢方医学を診療の基本としていますから、一般の方が考えられるよりも治療学としての専門性は思いのほか高いように思います。寒熱ですとか虚実など伝統医学的な指標を用いて診断を下し、それに従って、漢方薬を処方します。

本院では、医療用エキス製剤に加えて、生薬製剤（煎じ薬）での治療も可能になっています。ご紹介いただいた患者さんの病状に応じて、煎じ薬あるいは医療用エキス製剤を処方するわけですが、症状が安定してエキス製剤で漢方処方決定すれば、先生方の方でのご加療を再度お願いすることになっています。

具体的にどのような疾患の方がよい適応かと申しますと、漢方医学の理念からしてすべての疾病が適応となるのですが、関節リウマチやシェーグレン症候群などのリウマチ性疾患、鼻炎・皮膚炎などのアレルギー性疾患、月経困難症・更年期症候群などの婦人科系疾患、いわゆる慢性疼痛、腰痛・肩頸腕症候群などの整形外科疾患、過敏性腸症候群などの消化管疾患などが多いようです。それに加えて、抑うつ気分・不眠症・パニック症候群などの心療内科的な疾患も漢方の良い適応で、最近ではガンの化学療法中の方も受診されています。このように難治性疾患からプライマリーケアまで幅広く対処していることも一つの特徴と言えるかと思います。

高度に発展した西洋医学に加えて、心と身体を診る漢方医学で地域医療に貢献したいと考えております。今後とも何卒よろしく願い申し上げます。

追伸：各病院・診療所の薬剤師の先生方は、薬事日報をご存じのことと思います。私は、「和漢診療に携わって思うこと」という題で、月1回のペースで連載しています。今年も継続予定ですので、お手すきの時にお目を通していただければ幸いです。

外来診療担当医一覧表

[平成21年1月1日現在]

科	曜	月	火	水	木	金	
内科	午前	北原 羽鳥 戸塚 大山(啓)	阿久澤 戸塚 庭野	北原 大山(啓) 庭野	北原 今井 戸塚	予・今井(循環器) 阿久澤 羽鳥 奥	
	午後(予約)	大沢(神経内科) 今井(循環器) 阿久澤(循環器)	北原(循環器) 奥(循環器)	伊藤(循環器) 今井(糖尿病) 山口(呼吸器)	北原(禁煙外来) 羽鳥(循環器) 牧岡(神経内科) 大山(啓)(一般内科)	北原(循環器) 庭野(循環器) 前野(呼吸器) 大山(良)(糖尿病)	
和漢診療科	午前					小暮	
小児科	午前	田代 金子(10:30~)	奥野/堀口(隔週) 須永	予・須永(発達神経) (10:30~) 田代 高見	田代 奥野(10:30~) 鬼形	須永 堀口(10:30~) 予・望月(アレルギー) 服部	
	午後(予約)	須永(神経) 奥野(専門) 田代(専門)	堀口(乳健) 金子(乳健・BCG) 須永(検査) 鬼形/河野(隔週)	須永(発達神経) 金子(予防注射)	田代(心臓) 懸川(腎臓) 堀口(検査) 鬼形 篠原(第3)	堀口(腎臓) 奥野(専門) 須永(発達神経) 望月(アレルギー)	
外科	午前	内藤 東海林 (特殊)脈管	内藤 谷澤 中里 (特殊)肛門・大腸	谷澤 福地 中里 山岸	午前 東海林 (特殊) 乳腺	午後 呼吸器 茂木	東海林 福地 山岸 (特殊)肛門・大腸
皮膚科			午前 群大			午後 群大	
整形	午前	寺内 堤 中川 武智	寺内 中川 畑山 齋藤	畑山 齋藤 武智	長谷川(足外来) 堤 中川 畑山	寺内 堤 齋藤 武智	
産婦人科	午前	狩野(一般外来) 井上(一般外来) 高橋(妊婦健診)	南雲(一般外来) 狩野(妊婦健診)	太田(一般外来) 金井(妊婦健診)	金井(一般外来) 太田(妊婦健診)	高橋(一般外来) 井上(一般外来) 家坂(妊婦健診)	
	午後(予約)	太田(手術後)	五十嵐(内膜症) 手術	太田(手術予約外来) 高橋(漢方外来)	五十嵐(内膜症) 検査	狩野(手術後) 家坂(術後・妊婦)	
眼科	午前	前嶋	前嶋	前嶋	前嶋	下田	
耳鼻咽喉科	午前	竹越 塚田(10:30~)	竹越(10:30~) 塚田	竹越 塚田(10:30~)	竹越(10:30~) 塚田	竹越 塚田(10:30~)	
	午後	竹越/塚田(隔週)	手術	竹越/塚田(隔週)	手術	手術	
歯科	午前 午後	平林	平林	平林	平林	平林	
麻酔科	午前	中島	人見	今	中島	人見	
ペイン	午前	今		人見		中島	

※脳外科は、他科からの紹介患者のみで、火曜日の午後と金曜日の午後外来診療を行っております。

※内科の午後の禁煙外来は16時より完全予約制で行っております。

社会保険 群馬中央総合病院

〒371-0025
前橋市紅雲町1丁目7番地13号
TEL.027-221-8165 FAX.027-224-1415

診察、検査の予約は **地域医療連携室**へ

TEL. 027-223-1373(直通)
FAX. 027-223-1374(直通)

